

校長室より

令和6年11月1日(金)

「返事」



先月15日に、大会・コンクール等で入賞した生徒の表彰披露と後期生徒会、専門委員会、代議員の認証式が行われました。(上の画像はその一場面です)

今回の表彰披露と認証式で名前を呼ばれた生徒は、大変大きな声で「はいっ!」と返事をしていたのが強く印象に残っています。

私は坂井中学校に赴任して2年目ですが、今回の返事は過去最高で、大変感動しましたし、このような生徒たちが坂井中学校にたくさんいることを誇りに思いました。これは、生徒一人一人の返事に対する自覚が育ってきたのはもちろんですが、陰で支えてくださる保護者や地域の皆様、教職員の日頃のご指導のたまものと思っています。

さて、今回のタイトル「返事」ですが、以前の「校長室より」にもその語源は「拝」だということをお知らせしました。おさらいになりますが、「拝」には「(神仏に対して)おがむ」という意味のほかに「大切な人を敬い、感謝する」という意味もこめられています。

そこで、白川静先生が著した「常用字解」で「拝」の語源を調べてみました。

『拝』…一本の茎に咲いている花をかがんで手で抜き取るようす。

草花を抜き取る姿勢が頭を下げて礼をしたり、感謝したりする姿勢に似ている。

大きな声で「返事」をしたり、感謝の気持ちを言葉や態度の「礼」で表すことは、相手を尊敬する一番簡単な方法かもしれません。坂井中学校では今後も、これらを不易のこととして生徒たちに身につけさせていきたいと思っています。